

評価項目基準表

審査項目	評価項目	評価の視点	配点
業務実施体制	① 同種類、類似業務の実績	過去5年以内に子ども・子育て支援計画もしくは福祉（高齢者・障がい者・介護・地域福祉等）に関する計画策定の業務実績があるか。	5
	② 主担当者の経験・実績	業務の主担当予定者が、当該業務に関する十分な実務経験を有しているか。	5
	③ 業務執行体制・連絡体制の充実	業務運営の執行体制・人的配置は、本市の要請や協議に柔軟に対応できる連絡体制となっているか。	5
企画提案	④ 企画全般	企画全般の着眼点、発想、考え方はどうか。	10
	⑤ 企画内容の的確性	本市の特性・課題・各種関連計画等を踏まえた企画提案となっているか。	10
	⑥ 法令及び国の動向等の理解度	法令や国・県・他自治体の動向を踏まえた提案がなされているか。こども大綱が目指す「こどもまんなか社会」実現に向け、こどもや子育て当事者からの意見聴取等を把握するための工夫がみられるか。	10
	⑦ 情報・資料提供	計画策定にあたり考慮すべき情報や資料を、本市に提供する等のサポートが示されているか	10
	⑧ 市民ニーズの分析等	アンケート調査をはじめとする市民ニーズの集計、分析、現状把握、課題整理までの手法は的確か。	10
	⑨ 会議等への支援	子ども・子育て会議や各種関連会議等へのサポート体制、企画提案はどうか。	10
	⑩ 独自提案	仕様書にない独創的で具体的・効果的かつ実現可能な提案等が示されているか。	5
作業内容・工程	⑪ 業務全般	策定業務全般について、作業内容が具体的かつ効果的か。	5
	⑫ 作業工程	適切な作業工程と役割分担が明確に提案され、詳細スケジュールが適切に示され、かつ実施可能な計画となっているか	5
価格（見積金額）	⑬ 価格点	10点×最低見積額÷評価対象見積額	10